

# 仙台土木復旧・復興のあゆみ

特集：今回も沿岸市町毎の事業進捗状況付き

## Vol.17 特大号



平成27年3月13日発行

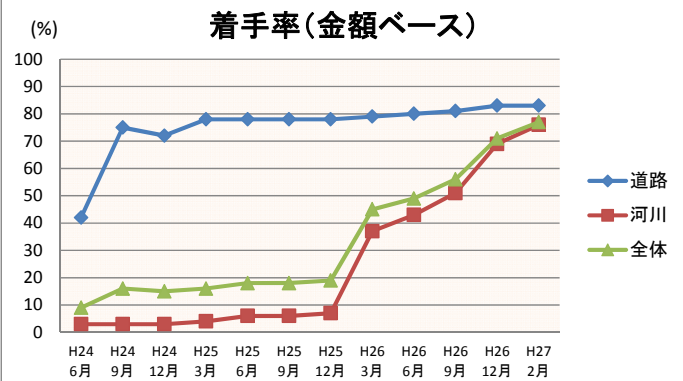
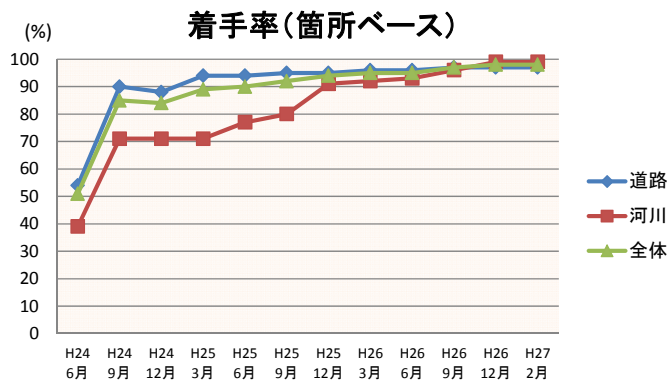
宮城県仙台土木事務所

### ◇災害復旧工事の進捗状況（平成27年2月28日現在）

○災害復旧工事の着手率は、道路及び河川関係を合わせて箇所ベースで約98%、金額ベースで約77%です。 ※着手率：工事の完了箇所又は工事に着手した箇所の割合を示す。

	事業箇所数			完了率	着手率
	完了	工事中	全体		
道路関係	359	8	377	95%	97%
河川関係	79	32	112	71%	99%
合計	438	40	489	90%	98%

	事業費(億円)			完了率	着手率
	完了	工事中	全体		
道路関係	141.4	5.7	177.4	80%	83%
河川関係	59.6	595.2	877.2	7%	76%
合計	201.0	601.0	1,054.6	19%	77%



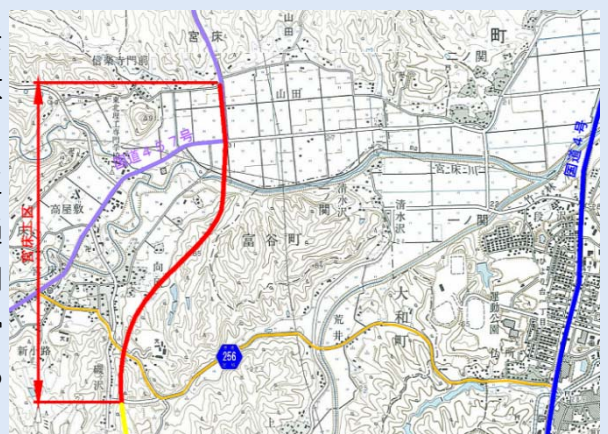
### ◇道路事業関係

#### ■ 264 大衡仙台線の宮床工区が本格着工

一般県道大衡仙台線は仙台北部地域と仙台市中心部とを結び、みやぎの更なる飛躍を支える道路です。このうち大和町内の宮床工区約2.3kmについて、平成30年度中の供用を目標に本格的なバイパス工事に着手しました。本工区の開通により、慢性的に混雑している国道4号の代替機能を発揮し、円滑な交通確保と物流促進に寄与するものと期待されます。



安全祈願祭(H27.2.16)



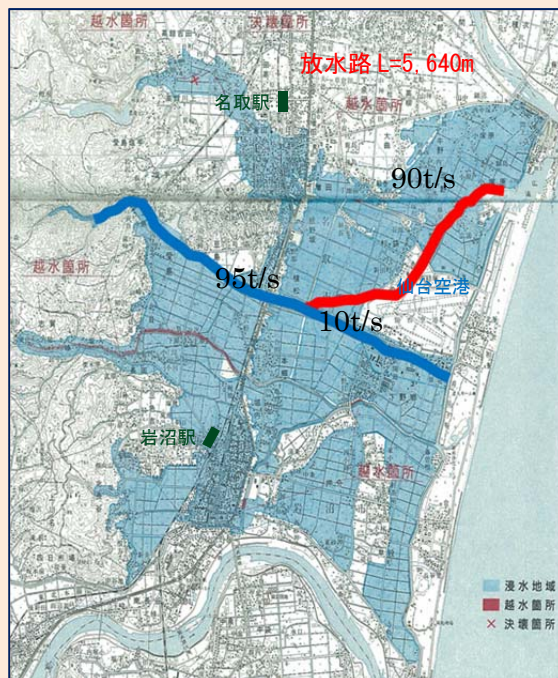
## ◇河川事業関係

### ■川内沢川の放水路が概成

平成6年9月22日の豪雨は、仙台空港で総雨量515mm、樽水で477mmを観測するなど、名取・岩沼両市に甚大な浸水被害をもたらしました。

このため、川内沢川の総合的な治水安全度の向上を図るため、上流には川内沢ダムを、仙台東部道路下流では広浦まで放水路を整備することとし、平成7年から河川改修に着手しました。

事業着手から約20年の歳月をかけ整備を進めてきた放水路が概成したことから、平成26年12月22日には、名取・岩沼両市や工事関係者が出席し通水安全祈願祭を行い、流水の安全な流下を祈念しました。今年の洪水期からはその機能を十分発揮し、洪水による被害は少なくなることが期待されます。



H6. 9. 22 浸水区域図

## ◇復興・復旧事業関係

### ■復興実感プロジェクト

仙台土木では、県民の皆様に復旧・復興を実感して頂くため、ホームページによる情報発信のほか、市町村広報紙への掲載、新聞への投稿、現場ホームページの開設、コミュニティFMへの出演、イベント時の復興パネル展示、現場見学会の開催などなど、広報活動に取り組んでいます。

今回新たな広報のアイテムとして、各現場に「復興掲示板」を設置し、事務所からの情報や現場の工法、工程などの紹介を行っています。まだ、設置箇所は少ないですが、今後どんどん増設していく予定ですので、見かけたら是非ご覧ください。



FMりんごラジオ H27. 2. 4  
生放送出演！  
80.7MHz



○問い合わせ先

宮城県仙台土木事務所 企画担当チーム

TEL:022-297-4148

E-mail:sddbkc@pref.miyagi.jp

HP :http://www.pref.miyagi.jp/snd-doboku/